

ごあいさつ

今年度より院長に就任しました松本英男です。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年から続くコロナ禍で、日常は大きく変わりました。多くの会議はリモートで、学会もWeb開催、歓迎会も忘年会も送別会も、多人数での飲食を伴うすべての会は中止となり、じっと家にこもる毎日を強いられました。飲食業や観光業の方々の悲鳴が聞こえ、感染拡大地域での医療従事者のご苦労には頭が下がる思いでした。2度の緊急事態宣言で第3波はピークを越え収まりつつあるようにも思いますが、変異株の拡大から第4波の到来を危惧する毎日です。

近隣の地域での感染拡大に恐々としながら、幸いにもこれまで当院ではこの災禍の波にのみこまれることはありませんでした。全職員が、医療者としての自覚をもって、窮屈ながらも日々の生活を律してくださったおかげであろうと感謝しています。

人類の感染症との戦いは、感染症の概念が確立された中世以前にさかのぼります。紀元前にはエジプトのミイラに天然痘の痕跡が認められるそうです。天然痘は繰り返し流行し、1980年にWHOが世界根絶宣言を行い人類が根絶した唯一の感染症です。ペストは3度のパンデミックをきたしたとされ、2度目のパンデミックは14世紀のヨーロッパで猛威を振るい当時のヨーロッパの全人口の1/4から1/3にあたる2500万人が死亡したとされています。1918年にパンデミックとなったスペインかぜは、インフルエンザの新型で当時の世界人口18億人のなかで4000万人以上が死亡したとの報告があります。今回の新型コロナウイルス感染症はCOVID-19と命名され、致死率の高かった2002年のSARS(重症呼吸器症候群：SARS-CoV)、2012年のMERS(中東呼吸器症候群：MERS-CoV)と同類のコロナウイルスの新種であり、現時点では世界で1億2000万人が罹患し、260万人が死亡するパンデミックとなっています。この新型コロナウイルス感染症の厄介なのは、3割の人が無症状で経過し、発症する前の2日前から感染を引き起こすため、誰が感染を

拡大しているのかわからない点であると思われます。そのため、ソーシャルディスタンスを保ちマスク、手洗いが必須となってきます。

人類は過去のいずれのパンデミックも乗り越えてきました。この1年間の医学論文はどの分野でもCOVID-19がトップであるほど、人類の英知を注いで研究、対策が立てられています。ワクチン接種も始まり、以前の日常を取り戻す日も決して遠くありません。その日を夢見ながら、今は皆でじっと耐えましょう。



院長
松本英男



令和3年度 新採用職員

◆COPDについて

COPDとは、タバコの煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することで生じた肺の炎症性疾患です。喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病といえ、2001年に報告されたNICE studyという日本の研究では、40歳以上の人口の**8.6%**、約**530万人**の患者が存在すると推定されています。厚生労働省の統計(図1)によると、COPDによる死者数は2017年以降やや増加傾向にあり、2019年は17,836人でした。また、COPDの死因順位は男性で高く、2019年は第8位でした。

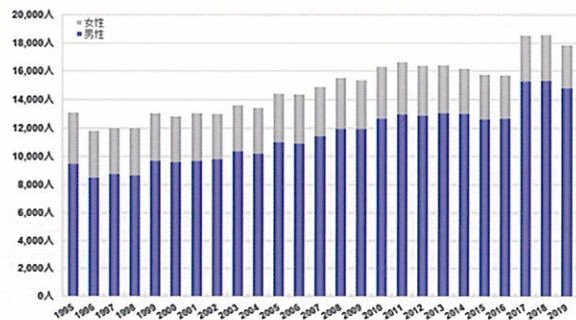


図1 COPDによる死者数 (出典：厚生労働省 人口動態統計)
2000年代は概ね横ばいで経過していたが、2017年以降は死者数の増加を認める。

◆原因

最大の原因は**喫煙**であり、喫煙者の約20%がCOPDを発症します。タバコの煙を吸入することで肺の中の気管支に炎症がおき、**気流の閉塞**を認めます。また、肺胞という肺の構造が破壊されて肺気腫という状態になると、酸素を取り込む機能や二酸化炭素を吐き出す機能が低下します。**COPDではこれらの変化が併存していると考えられており、治療によっても元に戻ることはありません。**

◆症状

坂道歩行や階段の上り下りなど身体を動かした時に感じる**息切れ**(労作時呼吸困難)や持続する**咳**や**痰**が特徴的な症状です。

◆診断

確定診断にはスパイロメトリーといわれる**呼吸機能検査**が必要です。思いきり吐き出した時の肺活量(努力肺活量)とその時の最初の1秒間で吐ける量(1秒量)を測定し、その比率である1秒率(1秒量÷努力性肺活量)が気道の狭くなっている状態の目安になります。1秒率が70%未満であり、類似疾患を除外できればCOPDと

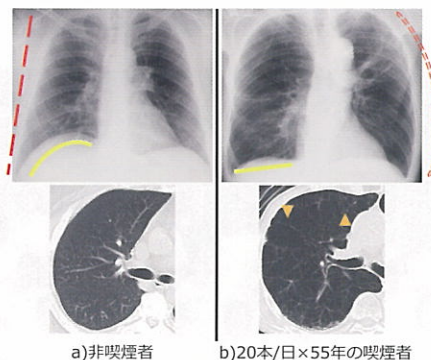


図2 胸部単純X線写真(上)と胸部単純CT(下)
a)に比べてb)の方が肺が過膨張しており、横隔膜が平坦である。またb)では肺実質に気腫を散見する。

No.49

慢性閉塞性肺疾患

(Chronic Obstructive Pulmonary Disease : COPD) とタバコ



内科医師
矢野 潤

診断されます。また、重症例では胸部レントゲン写真や胸部単純CTで異常が見られることもあります(図2)。

◆治療

COPDに対する管理の目標は、**症状および生活の質の改善、運動能と身体活動性の向上および維持、増悪の予防、病気進行の抑制、全身併存症および肺合併症の予防と治療、生命予後の改善**にあります。気流閉塞の重症度だけでなく、症状の程度や増悪の頻度を加味した重症度を総合的に判断し、治療法を段階的に増強していきます。喫煙を続けると呼吸機能悪化の加速を招くため、**まずは禁煙**することが治療の基本となります。また、増悪をさけるためには、**インフルエンザワクチン**や**肺炎球菌ワクチン**の接種が勧められます。気管支を拡張させる吸入薬などの薬物療法もCOPDの管理には有効です。**早期診断・早期治療**が肺機能の異常な低下を防ぐことにつながります。症状に心当たりのある方は、気軽にご相談ください。

◆禁煙のお手伝い

前述したとおり、**COPDの主な原因は喫煙であり、治療の基本は禁煙**です。当院では禁煙のお手伝いとして**禁煙外来を開設**しております。2017年4月以降では、33名の方が禁煙外来を利用されており、現在通院中の3名を除いた**30名中24名**が外来通院を完遂しております。図3にあるように、**禁煙のタイミングに「今更もう遅い」はありません**。「何回も禁煙しようと思ったが、いつも失敗してしまう」方は少なくないのではないのでしょうか。もちろん個人差はありますが、そのような方でも禁煙外来に通うことでタバコをやめられたという事例もあります。ある一定の条件を満たせば、健康保険を使用し病院でサポートを受けながら禁煙にチャレンジできます。通院は原則5回です。ご興味のある方は是非ご相談を。

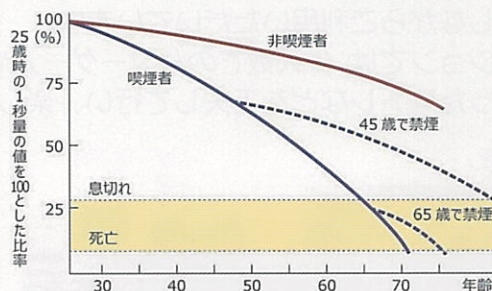


図3 禁煙による肺機能への影響 (Fletcher C, et al: BMJ; 1645-1648, 1977)
どのタイミングで禁煙したとしても、禁煙後の肺機能低下の推移は非喫煙者のものと近い推移をたどる。

参考文献

- 1) COPD(慢性閉塞性肺疾患)診断と治療のためのガイドライン2018[第5版] メディカルレビュー社
- 2) 厚生労働省HP 人口動態調査 <https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1a.html>
- 3) CHARLES FLETCHER, RICHARD PETO : The natural history of chronic airflow obstruction; British Medical Journal, 1977, 1, 1645-1648

みつぎの苑
認知症専門棟

生活の中に季節感を

日本には四季があり、春夏秋冬、それぞれの季節の移ろいを日々感じることができます。利用者さまの多くは、季節の行事や習慣、伝統文化を生活の中に取り入れてこられました。

そのため、施設において季節を感じていただくことは、時間の感覚を取り戻し、メリハリのある生活を送っていただく上で重要なことです。当施設では、リハビリテーションの一環として、毎月、ポスターやカレンダーなどの掲示物を利用者さまと一緒に作成したり、季節の行事にちなんだレクリエーションを行ったりしています。これらの関わりの中では、利用者さまからは「もうそんな季節になったんだね。」などの発言がみられ、季節の移ろいを感じていただけています。



現在はコロナ禍にあり、できることは限られますが、今後も生活の中に季節感を取り入れ、利用者さまの生活に彩りをもたらすことができるよう努力してまいります。

みつぎの苑
デイケア

鬼は外！福は内！！

デイケアでは新型コロナウイルス感染症防止のため、検温、マスクの装着、手洗いなどを励行し、利用人数の制限をしながらご利用いただいています。

レクリエーションでは、少人数でのパターゲームや輪投げ、ホワイトボードを使った脳トレなどを工夫して行い、「楽しい！」「またやりたい！」などのお言葉をいただいています。



2月3日には新聞紙を丸めたものを豆に見立て、節分の豆まきを行いました。皆さん真剣な表情で鬼退治に挑んでおられました。

今後も感染防止対策を徹底しながら、利用者さまに「毎日でも通いたい！」と思っていただけるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

リハセンター

地域に目を向けたリハビリ活動

尾道市では、シルバーリハビリ体操教室など、地域の中で「集いの場」が増えてきています。その中で、地域包括支援センターなど地域を支える機関とリハビリ専門職が連携し、地域づくりを展開しています。

リハビリテーションセンターでは、新しい取り組みとして、介護予防に効果があるといわれる体操ツールを用いた「体操の時間」を週2回程度行っています。導入の目的は、入院患者さまが住み慣れた地域で行われている地域活動（介護予防を目的とした体操教室など）につながるきっかけを作ることでした。

この取り組みを始めてから、実際に退院後の生活の場で地域活動に参加し、元気に過ごしておられる方も出てきています。

これからも、「地域に目を向けたリハビリ活動」を意識し、入院患者さまを含めた地域住民の方々の健康寿命の延伸に寄与できればと思っています。



さわやか健康教室のご案内

演 題：健康的な食事 健康管理

講 師：管理栄養士 宮迫 梨紗

開催場所：公立みつぎ総合病院 5階講義室

開催時間：5月12日（水）14:00～15:00



※新型コロナウイルス感染症予防等、諸事情により変更になる場合があります。

コロナ禍でも 「がん検診」は必要です!

医療機関や検診会場では、換気や消毒を行うなど、しっかり感染防止対策を実施していますので安心して受診しましょう。

忘れていませんか? 年に一度の健康チェック

- ① がんは、日本人の2人に1人になる病気です。
- ② がんは早期の段階では痛みなどの自覚症状がないことがほとんどです。
- ③ がん検診を控えることはがんの発見を遅らせる可能性があります。
- ④ 早期の治療は身体への負担も少なくてすみます。

尾道市民のみなさまへ 集団検診のご案内

| | 場 所 | 健診日 | 申込締切 |
|--------------------------|------------|----------------|----------|
| 御調地区集団健診 | 御調文化会館 | 7月29日(木) | 6月18日(金) |
| | | 7月30日(金) | |
| | 公立みつぎ総合病院 | 8月17日～ (火・水・木) | 6月23日(水) |
| | | 8月29日 (日) | |
| | | 9月 (火・水・木) | 7月23日(金) |
| | | 10月 | 8月3日(火) |
| レディース検診 (乳がん・子宮頸がん検診) | 御調保健福祉センター | 12月15日(水) | 11月4日(木) |

令和3年度から

尾道市の集団健診の申し込み方法が **Webと電話に変わります!**
申込書類での受付は廃止となります。

詳しくは、広報おのみち4月号折り込みちらし「健康診査お知らせ」または、尾道市ホームページをご覧ください。

●問い合わせ先 御調保健福祉センター TEL 0848-76-2235

運動不足解消 肥満・生活習慣病の 予防を始めませんか？

みつぎいきいきセンター

市民の健康や体力維持への意欲を高め、仲間づくり、生きがいづくりを目指し、「健康寿命」の延伸を目的に、「一次予防(健康づくり)」と「介護予防」を柱とした施設です。

筋力トレーニングマシンと有酸素運動マシンを使用して、効果的なトレーニングが行えます。

①利用できる方

18歳以上の方(高校生は除きます)

※通院療養中又は介護認定を受けておられる方は、必要に応じて主治医と相談してください。



②利用時間等

| | | |
|-----------|-----------------------|-----------|
| 平日(火～金曜日) | 午後3時から午後8時30分まで | 入館は午後8時まで |
| 土曜日・日曜日 | 午後1時から午後8時30分まで | |
| 休館日 | 月曜日、年末年始(12月28日～1月4日) | |

③使用料(受付でお支払いください)

| | 1日 | 1年間 |
|------|------|---------|
| 市内の方 | 210円 | 6,290円 |
| 市外の方 | 310円 | 10,480円 |

トレーニング機器及びシャワーの使用料を含む。



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、利用人数の制限及び更衣室・シャワー室の使用を中止しています。

●問い合わせ先 いきいきセンター TEL 0848-76-3536

職員の紹介

公立みつぎ総合病院に社会福祉士として入職後、介護老人保健施設「みつぎの苑」に配属になり2年勤務しております。この4月からは、特別養護老人ホーム「ふれあい」へ異動となりました。



社会福祉士
森田 俊介

相談員（社会福祉士）の役割として、内外への連絡調整は勿論ですが、制度についてもしっかりと理解をしておかなければなりません。自身の知識不足を痛感する毎日ですが、今後も学習と経験を積み重ね、地域包括ケアを実践できるように精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

私は、整形外科・泌尿器科の病棟で勤務しています。1年目は分からないことだらけで不安いっぱいでした。毎日慌ただしく、時に心が折れそうになることもありましたが、しかし、先輩方や、患者さまの笑顔や感謝の言葉に支えられ、頑張っています。当院に転職して3年が経ち、1人でできることも増えてきましたが、まだまだ分からないことも沢山あるため、これから多くのことを学び、経験して、自らを高めていきたいと思っています。そして、患者さまにできる限り元の生活へ戻っていただけるよう入院時から退院後の生活をイメージして関わり、一人ひとりにあった看護ができるよう日々励んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。



看護師
鉾 真子

公立みつぎ総合病院に勤務して3年目になります。

初めは分からないことや不安で大変なことばかりでした。今も日々これで良いのだろうかと思う毎日ですが、諸先輩方や他職種のスタッフの方に丁寧に指導していただき勤務することができています。利用者さまやご家族と関わらせていただく中で様々な事を学んでいます。

コロナ禍にあって様々な制限がある中で、利用者さま、ご家族の思いを傾聴した業務を心がけたいと思います。知識、経験共に未熟ですが、今後とも、ご指導のほどよろしくお願い致します。



主事
八津川 利和

公立みつぎ総合病院に入職して2年目を迎えます。みつぎの苑を経て、現在は病院に勤務しています。保健福祉総合施設と病院を経験し、それぞれの役割や求められていることを学ばせていただいています。

働いていく中で、これで良いのだろうかや不安になることもありますが、先輩方からアドバイスをいただきながら各専門職種の皆さまと連携をとり、患者さまが望まれる生活が送れるようリハビリを行っています。

今後も、常に学ぶ姿勢を持ち、患者さまにとって最も良いリハビリが提供できるように取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。



言語聴覚士
山崎 美加

医師異動のお知らせ

新任医師



内科医長
なか お さと し
中尾 聡 志

はじめまして、広島大学の大学院を卒業し、今回公立みつぎ総合病院に赴任してまいりました中尾聡志と申します。呼吸器内科が専門で医師11年目を迎えました。呼吸器疾患に関わらず、内科全般にわたる幅広い診療に携わり、地域医療に貢献していきたいと思っております。



内科医師
さこ ゆ き こ
迫 友 紀 子

3月まで神石高原町で勤務しており、4月から赴任してまいりました。初めての土地ですが、早く皆さまのお役に立てるよう精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



内科医師
やま もと りょう た ろう
山本 涼 太 郎

この度、赴任してまいりました山本涼太郎と申します。患者さまの病気を治すことだけでなく、家庭や生活背景、地域全体に目を向けて診療することを心掛けて全力で励んでまいります。よろしくお願いいたします。



リハビリテーション科医師
まつ おか み さき
松 岡 見 咲

この度、公立みつぎ総合病院に赴任してまいりました松岡と申します。みなさまの役に立てるよう、がんばりますのでよろしくお願いいたします。



産婦人科医師
き はな とし まさ
木 花 敏 雅

本年度から産婦人科医として勤務することになった木花です。よろしくお願いいたします。私は広島県で仕事に従事するのはもとより、生活するのは初めてです。新しい環境に緊張とともに期待もしております。公立みつぎ総合病院の一員として女性の健康維持、増進を目指した婦人科診療を推進する事で当地域の医療に少しでも貢献できればと思っています。

研修医



●医科研修医
き そ さ や か
木曾 紗也香



●医科研修医
ささ みね しゅん こ
笹 峯 俊 吾



●医科研修医
かし あや か
岸 彩 夏

退任医師

●院長 **沖 田 光 昭** (4/1 付 顧問 会計年度任用職員)

●内科医師
や の しゅん
矢 野 潤

●内科医師
いま むら かずみ
今 村 かずみ

●医科研修医
つき もと てん けい
月 元 天 啓

●歯科研修医
いけ もと ゆ か
池 本 有 加

公立みつぎ総合病院科別診療割表

令和3年4月1日改定

TEL: 0848-76-1111

| 科別 / 曜日 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備考 |
|-----------------|-------------|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|--|---|-------------------------|
| 内科 | 一診 | 渡辺 章文 | 山本涼太郎 (第2・第4) | 渡辺 章文 | 山本涼太郎 | 渡辺 章文 | (予約診療) |
| | 二診 | 吉田 敬 | 吉田 敬 | 吉田 敬 | 中尾 聡志 | 中尾 聡志 | (予約診療) |
| | 三診 | 中尾 聡志 | 佐々木俊雄 | (循環器内科) 広島大学 | 山本翔太郎 | 佐々木俊雄 | (予約診療) |
| | 四診 | 奥本 賢 | 山本翔太郎 | (脳神経内科) 広島大学 | (腎臓内科) 奥本 賢 | 山本翔太郎 | (予約診療) |
| | 五診 | 佐々木俊雄 | 脇本 旭 | 山本涼太郎 | 脇本 旭 | | (予約診療) |
| 検査 | 透視 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 菅原 由至 | 担当医 | |
| | 内視鏡・ エコー | 迫 友紀子 (山本涼太郎) 広島大学 脇本 旭 | 迫 友紀子 広島大学 川崎 医大 (第1・第3・第5) | 広大(第2・第4) 山本翔太郎 広大 | 迫 友紀子 広島大学 松原 賢治 佐々木俊雄 | 川崎 医大 迫 友紀子 (山本涼太郎) 脇本 旭 | |
| 循環器内科 | | 佐々木俊雄 | 佐々木俊雄 | | | 佐々木俊雄 | |
| 小児科 | | 上村 直哉 | 上村 直哉 | 上村 直哉 | 上村 直哉 | 上村 直哉 | |
| 外科 | | 河合 昭昌 | 菅原 由至 | 原田 拓光 | 松本 英男 | 菅原 由至 | |
| 栄養サポート・ステーション | | 平井 敏弘 | | | | | |
| 整形外科 (リウマチ科) | 一診 | 林 拓男 | 坪河 太 | 林 拓男 | 石井 良昌 | 茂木 定之 | (予約診療) |
| | 二診 | 石井 良昌 | 広島大学 | 茂木 定之 | 広島大学 | 坪河 太 | (予約診療) |
| 脳神経外科 | | 松岡 隆 | 広島大学 | 西村 修平 | 松岡 隆 | 西村 修平 | (予約診療) |
| 産婦人科 | | 木花 敏雅 | 木花 敏雅 | 木花 敏雅 | 木花 敏雅 | 木花 敏雅 羽間夕紀子 | (予約診療) |
| 泌尿器科 | | 上田 光孝 | 上田 光孝 | 上田 光孝 | 上田 光孝 | 上田 光孝 | |
| 眼科 | | | 廣岡 一行 | 水上 皆 | | 三笠香穂里 | |
| 耳鼻いんこう科 | | 広島大学 | 広島大学 | 広島大学 | 広島大学 | 広島大学 | |
| 精神科 | | 塚原 登 | 塚原 登 | 塚原 登 | | 塚原 登 | (予約診療) |
| 皮膚科 | | 大原 直樹 | 大原 直樹 | 大原 直樹 | 大原 直樹 | 大原 直樹 | |
| リハビリテーション科 | | 林 拓男 | 坪河 太 | 西田 康朗 | 石井 良昌 | 松岡 見咲 | (予約診療) |
| 歯科 | | 占部 秀徳 日浅 恭 手島 渉 | 占部 秀徳 日浅 恭 手島 渉 | 占部 秀徳 日浅 恭 手島 渉 | 占部 秀徳 日浅 恭 手島 渉 | 占部 秀徳 日浅 恭 手島 渉 | (予約診療) |
| 緩和ケア外来 | | | | | 松本 英男 | | 毎週14:00~16:00 (予約診療) |
| 禁煙外来 | | | | 中尾 聡志 | | | 毎週14:00~16:00 (予約診療) |
| よろず相談外来 | | | | | | 春間 賢 | 毎週13:00~16:00 (予約診療) |
| 循環器内科 | 心カテ | | | 佐々木俊雄 広島大学 | | | |
| 小児科 (予防接種) | | 上村 直哉 14:00~15:00 (受付) | | 上村 直哉 14:00~15:00 (受付) | | | (要予約) |
| 外科 | 手術 | | | 第1水曜日13:00 ~ストーマ外来 | 手術 | | |
| 整形外科 | | | 手術 | | | | |
| 脳神経外科 | | | 手術 | 手術 | 手術 | 広島大学 14:00~17:00 脳血管内治療専門外来 第1・第3 14:00~ | (予約診療) |
| 泌尿器科 | | | | 手術 | 手術 | | |
| 耳鼻いんこう科 | | | 子ども外来 15:00~16:30 | | | 子ども外来 15:00~16:30 補聴器外来 第1・第3 15:00~ | |
| 精神科 | 専門外来 | | | | 専門外来 | | (予約診療) |
| 歯科 | | | 手島 渉 | 手島 渉 | 占部 秀徳 日浅 恭 (第1・第4) 伊藤 翔太 矯正歯科 (第2・第4) | 手島 渉 | (予約診療) |

(休診日) 土曜日、日曜日、祝日、12月29日~1月3日
 (診療受付時間) 午前8時00分~11時30分
 (診療開始時間) 午前8時30分~(但し眼科・10時00分~)

エコー … 超音波検査
 心カテ … 心臓カテテル検査

ご意見、ご感想をお聞かせください

患者さまならびに地域の皆さまと共に作成したいと考えて
 おります。ご要望をお待ちしております。

TEL 0848-77-0955 FAX 0848-77-0956
 E-mail: tiiki@mitsugibyouin.com
 ホームページは「みつぎ病院」で検索

発行：尾道市立総合医療センター
 公立みつぎ総合病院 広報誌編集委員会